

学校沿革

明治	明治 6 年	小学校令により「新々義校」を創設する。 鵜沼西町 桜井吉兵衛氏宅 就学児童 158 名
	明治 8 年	古市場地区に南校を創設する。
	明治 19 年	校名を鵜沼北尋常小学校及び南尋常小学校とする。
	明治 24 年	濃尾震災により一時民家を校舎とする。
	明治 27 年	南北校舎を合併して新校舎を落成する。
	明治 27 年	鵜沼尋常小学校と改称する。
	明治 29 年	高等科設置・修業年限 4 ヶ年。
	明治 41 年	校章を制定する。（八重桜の中に鵜沼）
	明治 41 年	三ツ池尋常小学校を廃し、本校に合併する。（三ツ池分教場）
大正	大正 14 年	三ツ池分教場を移転し各務原分校と改称する。
昭和	昭和 16 年	学校令改正により鵜沼国民学校と改称する。
	昭和 22 年	学制改革により鵜沼国民学校は、鵜沼町立鵜沼中学校と鵜沼町立鵜沼小学校とに分かれる。
	昭和 24 年	各務原分校が独立し、鵜沼第二小学校となる。 校歌が完成する。
	昭和 36 年	水泳プール竣工式挙行。
	昭和 37 年	鵜沼町体育館竣工式挙行。
	昭和 38 年	各務原市制施行。 各務原市立鵜沼第一小学校と改称する。
	昭和 38 年	学校図書館完成式典を挙行する。
	昭和 39 年	PTA けやき文庫を開設する。
	昭和 41 年	特殊学級 1 学級を開設する。
	昭和 43 年	交通コーナーが完成する。
	昭和 46 年	校舎防音改築工事地鎮祭を執行する。
	昭和 47 年	校舎防音改築工事実施。現在の鉄筋の校舎が完成する。
	昭和 49 年	鵜沼第三小学校が本校より分離し開校する。
	昭和 49 年	創立百周年事業の一環として資料館が完成する。
	昭和 49 年	創立百周年記念式典を挙行する。
	昭和 50 年	体育館が完成する。
	昭和 52 年	八木山小学校が開校する。それに伴い、西町の一部、松が丘、つつじが丘地区が分離する。
	昭和 54 年	飼育舎が完成する。

	昭和 56 年	校舎増築工事が完了する。
	昭和 58 年	現在のプールが完成する。
	昭和 59 年	陵南小学校が開校する。それに伴い大伊木地区が分離する。
	昭和 61 年	「けやき二世」ができる。
平成	平成 2 年	「けやきの部屋」が完成する。
	平成 3 年	「歯の塔」が完成する。
	平成 18 年	校舎耐震工事が行われる。
	平成 25 年	創立百四十周年を迎える。
	平成 26 年	教室へのエアコン設置・渡り廊下耐震工事が行われる。